

議事概要

(1) 鳥取市青谷地域防災行政無線音達調査について (資料1) P1~P2

《危機管理課 横尾課長、益田主事説明》

【委員】屋外での調査か。

【危機管理課】屋外で調査しました。

【委員】家の中にいると聞こえにくい。屋外ではなく屋内にいる人に対して必要なのでは。

【危機管理課】現在の家は遮音性が高く、聞こえ難いと感じていますので、防災ラジオの導入を考えています。防災無線で家の中まで十分に聞こえることは難しいと思いますので、屋外で何か音がなっていると感じたら、テレビやラジオ等で情報を得て欲しいと思います。

【委員】青谷町時代の防災行政無線に慣れていて、サービスの低下と後退してしまっている。有効に使う方法を考えて欲しい。

【委員】言葉での調査も行ったのか。

【危機管理課】人の言葉でも調査を行いました。表の数値は、音（サイレン）の大きさとなっています。

【委員】情報伝達が目的なので、音が到達するだけでなく言葉の伝達が必要だと思う。

【委員】言葉は重なるとわからない。冒頭と最後の言葉だけは聞き取れるが途中の言葉は聞き取れない。言葉で伝える方法を考えて欲しい。

【委員】言葉が聞き取れないので、サイレンだけの指示でも良いのでは無いか。今は、訓練放送なのか緊急放送なのかわからない。

【危機管理課】サイレンが分かりやすいと言われたので別地域で試みました。運用については未定です。

【委員】青谷町農林漁業者トレーニングセンター周辺の数値の低い所はどのあたりか。

【危機管理課】上善田周辺ですが、戸別受信機で対応しています。

【委員】調査日は、天候や風向きを考慮して調査したのか。

【危機管理課】曇りの日よりも音達しにくい晴れの日で調査しました。

【委員】雨天の日や風の強い日は聞こえにくいのでは。

【危機管理課】雨天の場合は聞こえない可能性はあります。

【委員】設置当初から聞こえ難いという意見があり、青谷小学校屋外スピーカーを増設した経過もある。多額の費用をかけて整備した防災行政無線なので有効に活用していただきたい。また、防災ラジオ導入の概要について説明をお願いしたい。

【危機管理課】防災ラジオの有償無償については、現在検討中です。平成31年度にFM鳥取のエリア拡大と併せて防災ラジオ対応ができるよう機器整備を行う予定です。

【委員】聞こえないから、2つも3つも機器を揃えないといけない状況となってしまう。防災ラジオとケーブル回線を利用する音声告知専用端末機でもラジオは聞けるが、繋げることはできないか。

【危機管理課】防災ラジオと音声告知専用端末機は別々のものですので、音声告知専用端末機でラジオが聞けても緊急時に自動受信はできません。

(2) 山陰道鳥取西道路開通観光キャンペーンについて (資料2) P3~P6

《観光戦略課 川口係長説明》

【委員】実行委員会の設立予定やメンバーはどうなっているのか。

【観光戦略課】平成31年1月25日に、鳥取県、鳥取市、鳥取市観光コンベンション協会、鳥取市西商工会をメンバーに設立総会を行う予定です。

【委員】事業はどうなるのか。

【観光戦略課】事業の予算は2000万円で鳥取県と鳥取市双方が経費負担し、実行委員会に補助し事業を実施していきます。事業終了は、来年度3月末までとしています。

【委員】観光キャンペーン事業と別枠でイベント観光商品開発等の支援制度を設けるのか。

【観光戦略課】別枠の予算です。既存の鳥取市観光産業育成支援事業のメニューを追加する形で鳥取西地域に特化した支援制度を設ける予定です。32年以降の事業の継続については未定です。

(3) 「道の駅西いなば気楽里」等指定管理者について (資料3) P7~P11

(事務局説明)

【委員】青谷ようこそ館の指定管理の風土資産研究会はどんな会社か？

【事務局】河原城等の指定管理を受けている会社です。

【委員】道の駅西いなば気楽里の指定管理者の鳥取西いなばまちづくり会社はどうなっているのか。

【委員】鳥取西いなばまちづくり会社は鳥取西商工会のメンバーが中心となって立ち上げた会社で、一昨年から出資を募集しています。正式に道の駅の指定管理者として決定しましたので、道の駅の運営に向けて具体的な事を決めていく段階となっています。個人で出資等を行っていただくことで、道の駅に関心を持っていただきより良い道の駅になると思いますので、ご協力をお願いします。

【委員】2月5日道の駅を中心とした活性化フォーラムへの参加協力もお願いします。

【委員】道の駅の出店者も募集しています。

(4) 青谷地域にぎわい創出事業実績について (資料4) P12~P13

(事務局説明) 意見等特になし。

その他

○山陰海岸ジオパークトレイル鹿野・気高・青谷コースについて P14~P16

(事務局説明)

【委員】山陰海岸ジオパークの審査の結果はどうなっているのか。

【事務局】 審査の結果はまだわかりません。

【委員】 サブルートは自己責任で行くのか。危険個所もあると思うが整備をするのか。

【事務局】 サブルートは、歩道と岩場がありますが、歩道の急傾斜危険個所については、平成30年度内に修繕予定です。岩場は整備の予定はありません。

【委員】 メインルートよりもサブルートの方が魅力的だと思う。サブルートの宣伝が必要

【事務局】 看板等を設置する場合には相談があると思いますので、意向を伝えていきます。

【委員】 将来的には、不動滝の方まで伸ばして欲しい。

○その他報告

【委員】 青谷高等学校吹奏楽部の演奏会場としてダイキンアレスを使用してはどうか。

【委員】 青谷町一周駅伝を復活できないか。

【委員】 実施団体が無い状況では復活は難しいのではと感じる。

【委員】 国体が鳥取県で開催される。何かしらの競技を青谷町でできないか

【委員】 卓球競技を受け入れるには、冷暖房完備の体育館が必要。国体開催を契機に体育館の整備ができれば良いと思う。

【委員】 青谷中央広場公園の整備についてはどうなっているのか。

【事務局】 都市再生整備事業について進捗状況を報告します。青谷中央広場公園の整備は10月頃から造成等を行っています。天候等の影響もありますが、年度内に終了予定です。青谷駅前のバス待合所及びトイレの設置については2月に着工予定です。

【委員】 青谷中央広場が整備されるので、あおいちの開催場所として利用してはどうか。

【事務局】 あおいちの実施については、青谷中央広場公園も含めて開催場所等について実行委員会で協議されます。

【委員】 散歩コースになると思うが、トイレ等の利用はどうなるのか。

【事務局】 青谷地区公民館が開いていたら、ご利用いただけます。

【事務局】 前回の地域振興会議で出た意見の中で、駅前の観光案内看板は来年度に設置する予定です。